

平成 27 年 11 月 25 日

リサイクル燃料貯蔵株式会社

## リサイクル燃料備蓄センターの現在の状況について

### <新規制基準の適合審査の状況>

新規制基準への適合性確認の審査を受けるため、平成 26 年 1 月 15 日に「事業変更許可申請」を提出し、原子力規制庁によるヒアリング審査が、平成 27 年 11 月 11 日までに、94 回（施設関連 77 回、地震・津波等関連 17 回）が行われております。

- ・施設関連は、大部分の規定項目についての適合性説明を終えており、その際に受けた指摘・質問（460 問）への回答も 90%完了しています。残りの主な課題として、「竜巻」「外部火災」「異種の自然現象の重畳」「設計最大評価事故」の説明を実施しています。
- ・地震・津波等関連も、所要の規定項目の適合性説明を進めてきており、残りの主な課題として、「下北断層の評価」「震源特定せずの地震動評価」「基準津波」「地盤・斜面の安定性」の説明を実施しています。
- ・引き続き、早期の審査完了を目指し全力で取り組んでいるところです。

以 上